

福島は みんな楽しく 住める場所	本宮市 たいこでつなげ 秋祭り	底力 震災復興 明るい未来
本宮まゆみ小学校 三年 弓田 康太	本宮まゆみ小学校 四年 大友 康誠	笑みこぼれ 提灯の灯り 煌めいて
もどみやし なないろひかる にじのそら	本宮まゆみ小学校 四年 橋本 瑞成	ひともえがおに ひかりこぼれる あめあがり
うつくしま はまなかあいづ 桥本 瑞成	本宮まゆみ小学校 五年 桜木 真田美	福島の もものは絶対 食べるべし
見なれた景色 今ここにいる 幸せ	本宮まゆみ小学校 五年 車田 樹李	福島の 本宮まゆみ小学校 五年 桜木 真田美
セミの声 安達太良山で 大合唱	本宮まゆみ小学校 五年 千尋 あかり	うつくしま はまなかあいづ 桜木 真田美
夏の夜 キラキラ光 ホタルたち	本宮まゆみ小学校 五年 車田 樹李	福島の もものは絶対 食べるべし
家族と 見上げる夕焼けの 安達太良	本宮まゆみ小学校 五年 桜木 真田美	もどみやし なないろひかる にじのそら
守ろうよ 自然豊かな 桜木 真田美	本宮まゆみ小学校 五年 車田 樹李	ひともえがおに ひかりこぼれる あめあがり
セミの声 安達太良山で 大合唱	本宮まゆみ小学校 五年 桜木 真田美	うつくしま はまなかあいづ 桜木 真田美
夏の夜 キラキラ光 ホタルたち	本宮まゆみ小学校 五年 車田 樹李	福島の 本宮まゆみ小学校 五年 桜木 真田美
家族と 見上げる夕焼けの 安達太良	本宮まゆみ小学校 五年 桜木 真田美	うつくしま はまなかあいづ 桜木 真田美
守ろうよ 自然豊かな 桜木 真田美	本宮まゆみ小学校 五年 車田 樹李	福島の もものは絶対 食べるべし
セミの声 安達太良山で 大合唱	本宮まゆみ小学校 五年 桜木 真田美	もどみやし なないろひかる にじのそら
夏の夜 キラキラ光 ホタルたち	本宮まゆみ小学校 五年 車田 樹李	ひともえがおに ひかりこぼれる あめあがり
家族と 見上げる夕焼けの 安達太良	本宮まゆみ小学校 五年 桜木 真田美	うつくしま はまなかあいづ 桜木 真田美
守ろうよ 自然豊かな 桜木 真田美	本宮まゆみ小学校 五年 車田 樹李	福島の 本宮まゆみ小学校 五年 桜木 真田美

制服を 受け継ぎながら 聖を描く	女神山 いつも見ている ぼくのこと	制服に 記憶と願い 宿る春
桃陵中学校 三年 滝澤 陽日	月館学園中学校 一年 森 駿翔	母 滝澤 由希
おみこしと たいこの音と 人の声	おみこしと たいこの音と 人の声	おみこしと たいこの音と 人の声
夏の日の 笑顔あふれる 祭りばやし	夏の日の 笑顔あふれる 祭りばやし	夏の日の 笑顔あふれる 祭りばやし
しんさいは ぼくが生まれる 一年前	しんさいを 知らない世代に 父	しんさいは ぼくが生まれる 一年前
安達太良の 薙輝く 稲の花	安達太良の 薙輝く 稲の花	安達太良の 薙輝く 稲の花
父の里 思い伝わる さびしさが	父の里 思い伝わる さびしさが	父の里 思い伝わる さびしさが
安達太良の 薙輝く 稲の花	安達太良の 薙輝く 稲の花	安達太良の 薙輝く 稲の花
なつかしい 草木がしげる ふるさとが	なつかしい 草木がしげる ふるさとが	なつかしい 草木がしげる ふるさとが
震災で 娘は知らない 父	震災で 娘は知らない 父	震災で 娘は知らない 父
なつかしい 草木がしげる ふるさとが	なつかしい 草木がしげる ふるさとが	なつかしい 草木がしげる ふるさとが
祖母の家 とれたて野菜 夏の空	祖母の家 とれたて野菜 夏の空	祖母の家 とれたて野菜 夏の空
なつかしの 風鈴の音 きもちいな	なつかしの 風鈴の音 きもちいな	なつかしの 風鈴の音 きもちいな
盆休み 烏子と帰る 我が実家	盆休み 烏子と帰る 我が実家	盆休み 烏子と帰る 我が実家
母 高橋 雅美	母 高橋 雅美	母 高橋 雅美
ふるさとの 母の声聞き 夏の空	ふるさとの 母の声聞き 夏の空	ふるさとの 母の声聞き 夏の空
福島工業高等学校 一年 白坂 鈴菜	福島工業高等学校 一年 白坂 鈴菜	福島工業高等学校 一年 白坂 鈴菜
なつかしき 田んぼではしる イナゴとり	なつかしき 田んぼではしる イナゴとり	なつかしき 田んぼではしる イナゴとり
母 白坂 直美	母 白坂 直美	母 白坂 直美

味自慢 福島の桃 あうまい	桃食べて 心も体も ハッピーチ	桃食べて 心も体も ハッピーチ
福島工業高等学校 一年 岩崎 巧真	福島工業高等学校 一年 岩崎 巧真	福島工業高等学校 一年 岩崎 巧真
車から ピント合わない イナゴかな	車から ピント合わない イナゴかな	車から ピント合わない イナゴかな
なつかしき 田んぼではしる イナゴとり	なつかしき 田んぼではしる イナゴとり	なつかしき 田んぼではしる イナゴとり
母 白坂 直美	母 白坂 直美	母 白坂 直美

若桃が 頬を赤らめ 競い合う

「ありえない」 信じられない その言葉

福島大学附属中学校 二年 丹治 明希

福島大学附属中学校 二年 丹治 明希

塞さ増し 白鳥来たかな 心待ち

旬の桃 いっぱい食わせと あたたかい

福島大学附属中学校 一年 佐藤 駿

美しき 新たなるふるさと あたたかい

福島大学附属中学校 一年 佐藤 駿

直達紋 くぐれば菊の 見世絵かな

故郷の 蛍飛ぶ空 見せたいな

白沢中学校 三年 谷口 優花

夜空の下 手持ち花火が ホタルのよう

たくさんの 食に恵まれ 子育てを

いたたきます 福島の米で お腹満腹

福島大学附属中学校 一年 佐藤 駿

夜空の下 手持ち花火が ホタルのよう

故郷の 蛍飛ぶ空 見せたいな

白沢中学校 三年 谷口 優花

いたたきます 福島の米で お腹満腹

たくさんの 食に恵まれ 子育てを

なつかしい 草木がしげる ふるさとが

福島のよさを誇りに思い、他に

アピールする作品、福島県や地域の祭りや

伝統を未来に受け継いで行くと

決意した作品など、素晴らしい作品が

多く見られました。

選考委員の皆様より
ご感想を伺いました

福島のよさを誇りに思い、他に

アピールする作品、福島県や地域の祭りや

伝統を未来に受け継いで行くと

決意した作品など、素晴らしい作品が

多く見られました。



家族や友達など身近な人やふるさとを大切にする思いが伝わり、さまざまな体験から得た喜びや感動が表現されました。

皆様、今年度のご応募ありがとうございました。来年度もどうぞよろしくお願ひいたします。



県北教育事務所ホームページ

令和7年度の県北域内の応募総数 4,686点
(絆部門:3,054点、ふるさと部門:1,632点)

【県入賞作品】5点

絆部門: 最優秀賞 1点 優秀賞 2点
ふるさと部門: 優秀賞 2点

【県2次選考通過作品】8点

絆部門:5点 ふるさと部門:3点



【県北域内奨励作品】234点